

預金部短期資金運用計畫

「今後一ケ年間ニ於ケル預金部ノ當座預金残高ヲ豫想スルニ別調「昭和二年八月以降一ケ年間預金部資金受拂見込月別表」ノ示ス如ク最高ニ九〇、〇〇〇、〇〇〇圓最低一八、〇〇〇、〇〇〇圓ニシテ之ヨリ支拂元千五百萬圓ヲ差引クモ少クトモ一億餘萬圓ハ残存スル計算ナルヲ以テ本計畫ニ於テ短期運用ヲ決定スヘキ金額ハ一億圓ヲ限度トスルコト

備考、既往ニ於ケル短期運用資金ノ期限到來等ノ爲更新ヲ要スルモノ及將來前記豫定外ニ増加スル短期資金ノ運用ハ本計畫以外別ニ取扱ハル可キコト

「運用ノ方法ハ從來短期資金ノ運用方法トシテ認メラレタルモノハ勿論

(連) 一 八 二 四

卷二 學堂八 小 四 十 七

即金龍山開寶號應州在

ルヲ以テ普通方法ノ外左記ノ方法ヲモ併用スルコト

居レリ

合之二機通スルコト

課視余力、以上各項間ノ比率、既往ノ債務支拂ノ狀況等

大 蔵 省
一、依り又産業組合等ノ組合ニ在リテハ組合員數、出資金額、
債務額、既往ノ債務支拂狀況等ニ依ル外形の資格標準ヲ定
メ之ニ基キ豫メ本貸付ヲ受ケ得ルモノ、範圍ヲ定メ置クコト
二、融通ノ形式ハ勸業債券、北海道拓殖債券引受ノ方法ニ依ルコト
三、利率ハ預金部ノ勸業債券及北海道拓殖債券引受利率ハ年五分勸業
銀行及北海道拓殖銀行ノ貸付利率ハ年五分五厘以内トス此場合農
工銀行ノ代理貸付ハ認メサルコト
四、期限ハ一ケ年ヲ限度トスルコト
五、此際短期資金ノ運用ヲ容易且徹底ナラシムル爲内務及農林兩省ヨリ地方
團體及各種組合（道府縣及六大都市以外ハ二ノ備考外形の資格標準ニ合
格ノモノニ限ル）ニ本資金借入ノ希望ノ有無ヲ特ニ申出サシムルコト尙

